

# 予算決算特別委員会 令和 2 年度当初予算 所管予算案説明資料

1	所管予算案総括表	P	1
2	事業概要		
	消防本部	P	2

# 1 所管予算案総括表

消防本部

## (1) 一般会計予算額 [単位：千円]

課名	令和2年度 予算額	令和元年度 予算額	増減額
消防本部	285,013	310,897	▲ 25,884

## (2) 特別会計予算額 [単位：千円]

	令和2年度 予算額	令和元年度 予算額	増減額
			0

## (3) 所管の重点施策 [単位：千円]

事業名 予算説明書の事業名	予算額 所管課	事業概要
消防車両購入費 消防装備に要する経費	48,228 消防本部	社会環境及び災害事象の変化に対応し得る装備、車両等の更新により、消防力の強化充実を図ります。
消防水利整備事業 消防水利整備に要する経費	56,024 消防本部	耐震性貯水槽（40m <sup>3</sup> ）の計画的設置及び大災害時のライフラインの1つでもある飲料水を確保するために耐震性貯水槽（100m <sup>3</sup> ）を継続的に維持管理します。その他、消火栓の新設・移設・修繕を行います。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
10	01	01	0522	一般管理に要する経費	消防本部	
予算額		国県支出金		地方債	その他	一般財源
42,840		113			1,369	41,358

[事業の目的]  
施設を維持していくための経費や組織運営のための経費など経常的な費用を計上しています。

[事業概要]

①消防各庁舎の光熱水費 10,923千円

②活動服などの被服費 5,500千円  
(救助服や救急服、ヘルメットや防火靴等)

③通信運搬費 4,400千円  
(119番通報など各種災害の送受信のための電話回線料や発信地表示システム利用料等)

④庁舎関係委託料 4,778千円  
(庁舎清掃、し尿浄化槽管理、受水槽清掃などの保守委託料)

⑤各負担金など 10,368千円  
(消防学校入校負担金、消防協会や消防長会負担金、防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金等)

⑥その他経費 6,871千円  
(旅費、消耗品費、燃料費、手数料、使用料及び賃借料などの経常経費)

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
10	01	01	0523	火災予防に要する経費	消防本部	
予算額		国県支出金		地方債	その他	一般財源
277					21	256

[事業の目的]  
火災予防の普及啓発活動を行い、災害の発生を未然に防止することを目的とします。

[事業概要]

①報償費 20千円  
(市民が初期消火等により火災の発生を防止した際に表彰)

②需用費 62千円  
(消火器を使用して初期消火を行った方へ消火器を購入)

③通信運搬費 87千円  
(防火ポスターや防火講習会案内状などの配送料)

④負担金補助及び交付金 108千円  
(婦人防火クラブが街頭啓発や一人暮らし防火訪問等を行うための活動補助金)

款	項	目	事業	事業名称	所管課
10	01	01	0524	緊急出動に要する経費	消防本部
予算額		国県支出金	地方債	その他	一般財源
45,878				100	45,778

**【事業の目的】**

各種災害出動に伴う消耗品・燃料等を補充し、出動体制の確保を図ることを目的とします。

**【事業内容】**

- ①消耗品費 2,418千円 (救助用ロープや消火薬剤など消耗品)
- ②燃料費 5,398千円 (消防車、救急車など緊急車両の燃料代)
- ③修繕料 4,361千円 (消防車、救急車など緊急車両の車検費用や修理代等)
- ④医薬材料費 4,100千円 (主に救急隊が使用するゴム手袋やガーゼ、タオル、マスク、除細動パッド等)
- ⑤通信運搬費 7,723千円 (現場用携帯電話通信料、高機能消防指令センター回線料等)
- ⑥手数料 4,459千円 (緊急車両の法定点検料、各種資器材の定期点検料等)
- ⑦委託料 15,285千円 (高機能消防指令センター、消防救急デジタル無線の保守点検委託料、除細動器点検委託料)
- ⑧その他 2,134千円 (印刷製本費、自動体外式除細動器借上料、救急搬送協議会負担金、自動車重量税等)

款	項	目	事業	事業名称	所管課
10	01	01	0525	救急普及に要する経費	消防本部
予算額		国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,358					1,358

**【事業の目的】**

救急救命講習を通じて多くの市民に応急手当の重要性を認識させ、救命率の向上を図ります。

**【事業内容】**

- ①消耗品費 742千円 (救命講習用テキストやフェイスシールドなどの消耗品)
- ②救急フォーラムB E P P U開催負担金 270千円  
(医師による応急手当の講習を通じて応急手当に関する知識を深めるための「市民救急フォーラム」開催のための負担金)
- ③その他 346千円 (心肺蘇生法訓練用人形等の修繕料、通信運搬費、自動体外式除細動器借上料等)

**【実績】**

- 平成27年救急講習受講者 4,479人
- 平成28年救急講習受講者 3,235人
- 平成29年救急講習受講者 3,253人
- 平成30年救急講習受講者 3,683人
- 令和元年救急講習受講者 3,140人

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
10	01	01	0526	市民と消防のつどいに要する経費	消防本部	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
556						556
<p><b>【事業の目的】</b> 住宅用火災警報器の設置促進や煙体験等を通し、火災予防に対する普及啓発を行います。(毎年11月、別府公園にて「福祉まつり」と合同で開催しています。)</p> <p><b>【事業内容】</b> ①報償費 40千円 (司会者などに対する謝礼金) ②需用費 20千円 (行事参加者の弁当代) ③使用料及び賃借料 496千円 (放送設備及び会場設営費)</p> <p><b>【実績】</b> 平成24年度来場者数 (荒天中止) 平成25年度来場者数 15,000人 平成26年度来場者数 6,000人 平成27年度来場者数 12,000人 平成28年度来場者数 28,000人 平成29年度来場者数 22,000人 平成30年度来場者数 21,000人 令和元年度来場者数 23,000人</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
10	01	02	0528	消防団活動に要する経費	消防本部	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
59,859					17,749	42,110
<p><b>【事業の目的】</b> 非常備消防である消防団を組織し、常備消防に不足する人的・物的な部分を補足し、消防力の一層の強化を図ります。</p> <p><b>【事業内容】</b> ①消防団員報酬 17,699千円 (消防団員として活動したことによる報酬) ②災害補償費 8,251千円 (遺族補償年金・公務災害補償金) ③報償費 9,786千円 (消防団退職報償金・消防団員募集推進委員謝礼金) ④旅費 6,081千円 (現場活動・災害訓練・研修等に伴う費用弁償及び旅費) ⑤修繕料 805千円 (消防団車両の車検整備及びタイヤ交換等) ⑥被服費 1,500千円 (消防団員の現場活動に着用する防火衣やヘルメット等) ⑦通信運搬費 480千円 (消防団員用動態管理サービスであるIP無線(23台分)) ⑧使用料及び賃借料 734千円 (消防団員用IP無線借上料リース契約(H31年~H35年度)) ⑨負担金補助及び交付金 12,814千円 (大分県消防協会負担金等) ⑩その他 1,709千円 (団車両の燃料費、格納庫の光熱水費)</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課
10	01	02	0530	出初式に要する経費	消防本部
予算額		国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,123					2,123

【事業の目的】

消防業務に携わる関係者の士気高揚と消防力の披露を行い、市民に対する「警火心」の徹底を図ることで災害の減少に繋げることを目的とします。

【事業内容】

- ①報償費 106千円 (司会者及び協力団体に対する謝礼金や記念品代)
- ②旅費 1,000千円 (消防団員出初式参加者に対する費用弁償)
- ③需用費 124千円 (一般市民来場者に提供する温かい飲み物)
- ④委託料 385千円 (観閲台の作成等や花火打上げの委託料)
- ⑤使用料及び賃借料 508千円 (進行に用いる放送設備、会場備品の借上げ料)

款	項	目	事業	事業名称	所管課
10	01	03	0531	施設維持管理に要する経費	消防本部
予算額		国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,439					4,439

【事業の目的】

防災拠点の計画的な整備・補修を行うことにより確実な出動体制の維持に努めます。

【事業内容】

年度	施設整備等工事 (主なもの)	設計等業務委託 (主なもの)
元	・消防署、団各庁舎改修工事費 (予算額：2,026千円)	・指令機器移設委託料 ・指令システム改修業務委託料 ・デジタル無線移設委託料 ・イントラネット撤去委託料 ・実施設計(朝日出張所) (予算額：9,855千円)
2	・消防署、団各庁舎改修工事費 ・消防署本署、朝日出張所 車庫内照明設備改修工事 (予算額：3,739千円)	

款	項	目	事業	事業名称	所管課
10	01	03	0532	消防装備に要する経費	消防本部
予算額		国県支出金	地方債	その他	一般財源
71,659		27,732	23,300		20,627

【事業の目的】

各種災害に対し、車両及び装備の充実強化を図り、迅速な救助活動を行います。

【事業内容】

年度	消防車両更新	消防装備用備品 (主なもの)
元	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はしご車オーバーホール</li> <li>・消防ポンプ自動車</li> <li>・消防指揮車</li> <li>・緊急輸送車</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防火衣一式</li> <li>・軽量ホース</li> <li>・空気呼吸器、空気ボンベ8型</li> <li>・訓練用人形等</li> </ul> (予算額：11,433千円)
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急自動車</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防火衣一式</li> <li>・軽量ホース</li> <li>・空気呼吸器</li> <li>・空気ボンベ8型、5型</li> <li>・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡</li> </ul> (予算額：18,523千円)

款	項	目	事業	事業名称	所管課
10	01	03	0533	消防水利整備に要する経費	消防本部
予算額		国県支出金	地方債	その他	一般財源
56,024		10,972	24,500		20,552

【事業の目的】

耐震性貯水槽を計画的に設置し、消火栓の新設・維持を行うことで市内の消防水利の確保に努めます。

【事業内容】

年度	測量設計等委託 (主なもの)	消防水利施設整備等 (主なもの)
元	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震性貯水槽(40t)測量設計委託(予算額：440千円)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震性貯水槽等改修工事</li> <li>・耐震性貯水槽新設等工事費</li> <li>・消火栓新設・維持管理負担金</li> <li>・飲料水兼用耐震性貯水槽維持管理負担金</li> </ul> (予算額：14,825千円)
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震性貯水槽(40t)新設測量設計委託(予算額：1,655千円)</li> <li>・耐震性貯水槽(40t)測量設計委託(予算額：440千円)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震性貯水槽等改修工事</li> <li>・耐震性貯水槽新設等工事費</li> <li>・消火栓新設・維持管理負担金</li> <li>・飲料水兼用耐震性貯水槽維持管理負担金</li> </ul> (予算額：53,479千円)